

2013年1月号 小島薬局漢方堂

パンダ通信

ご愛顧ありがとうございます!!

今月の一言

2012年は、多くのご愛顧をいただきありがとうございました。おかげさまでテレビCMも行うことができました。

1月は1年で最も寒く空気が乾燥する季節です。身体全体が冷えてくると、代謝機能が落ちて抵抗力も弱くなり風邪をひきやすくなります。体を温めて免疫力を高めることは、漢方薬が最も得意とするところですよ。

免疫力を高めて、風邪や花粉症の予防をするには、「衛益顆粒」「松寿仙」「紫華榮」が最適です。

冷え性の改善には「婦宝当帰膠」「参茸補血丸」が効果的です。

小島薬局漢方堂は今後も3つの柱を充実させていきます!

- 女性の悩みや病気
- 慢性病や難病
- 病気の予防や健康促進

女性の悩みや病気・・・特に不妊症で高い実績があります。漢方薬による生理周期にあわせた周期療法で、10年以上に渡って毎年40人～55人の方から喜びの声をいただいています

慢性疾患や難病・・・生活習慣病、アレルギー疾患、ガンの補助療法、自律神経失調症などを得意としています。寇華勝先生(男性)は、現在日本に在住している中国人中医師では最高レベルの先生で、難病やガンの補助療法を得意としています。林建豫先生(女性)は、老年病や自律神経失調症を得意としています。

病気の予防や健康促進・・・特にダイエットを得意としています。現在の慢性病は肥満が原因になっていることが多く、ダイエットにより様々な検査値が改善した例が多くあります。ダイエットは漢方スタッフ全員で研鑽していますので、ぜひご相談ください。

2013年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



子宮力アップが 女子力アップの鍵!!

「子宮力」最近TVや雑誌で目にする事もあると思います。

子宮力とは「月経、妊娠、出産、更年期障害等を上手にコントロールする機能」の事を言うそうです。

漢方では独自の考えで子宮は「血の海」と言い、子宮・卵巣に血がたっぷり、しっかりと流れていることで「若々しさ」を保ち、元気である事ができます。女性は1回の月経で約150g、一生で約60kgに及ぶ血を失うことになります。つまり消耗した血を日頃から補っておく事が子宮のアンチエイジングに繋がるのです!!

そこでオススメしたい漢方薬が「婦宝当帰膠」です!!

婦宝当帰膠の主な作用としては

- 造血作用
- 女性ホルモン調節作用
- 卵巣機能向上、子宮内膜向上作用
- 微小循環促進作用



などがあり、主成分の当帰が約70%含まれているため、冷え症・生理不順・不妊症・貧血・更年期症状等に効果的です。特に血を補う力は非常に優れています。

ところで血が不足しているとは具体的にどのような症状が出るのでしょうか。

- 冷え症、手足やおなかが冷える
- 乾燥肌で、小じわが気になる
- 生理の量が少なく、生理周期が長くなりやすい
- 眠りが浅い
- 疲れやすい、立ちくらみがよくする
- 気分が落ち込みやすい



当てはまる項目が多いほど血が不足していると考えられます。

他にも男性でデスクワークが多く、脳をフル回転させているような方。血は脳で20%消費されています。思った以上に体の色々な所で血は使われていますね💡

2013年は今まで以上に「血」を補い、体の内側から子宮力を高めましょう!!

